

COMPANY BROCHURE

2024 SHADO Co., Ltd.
<https://www.shado-inc.co.jp>

株式会社 SHADO

SHADO



CONTENTS

01

COMPANY OVERVIEW

会社概要

03

OFFICE

各拠点

05

OUR SERVICE

5つの軸とサービス

02

GROUP COMPANY

グループ会社

04

THREE CORE PILLARS

SHADOの三本柱

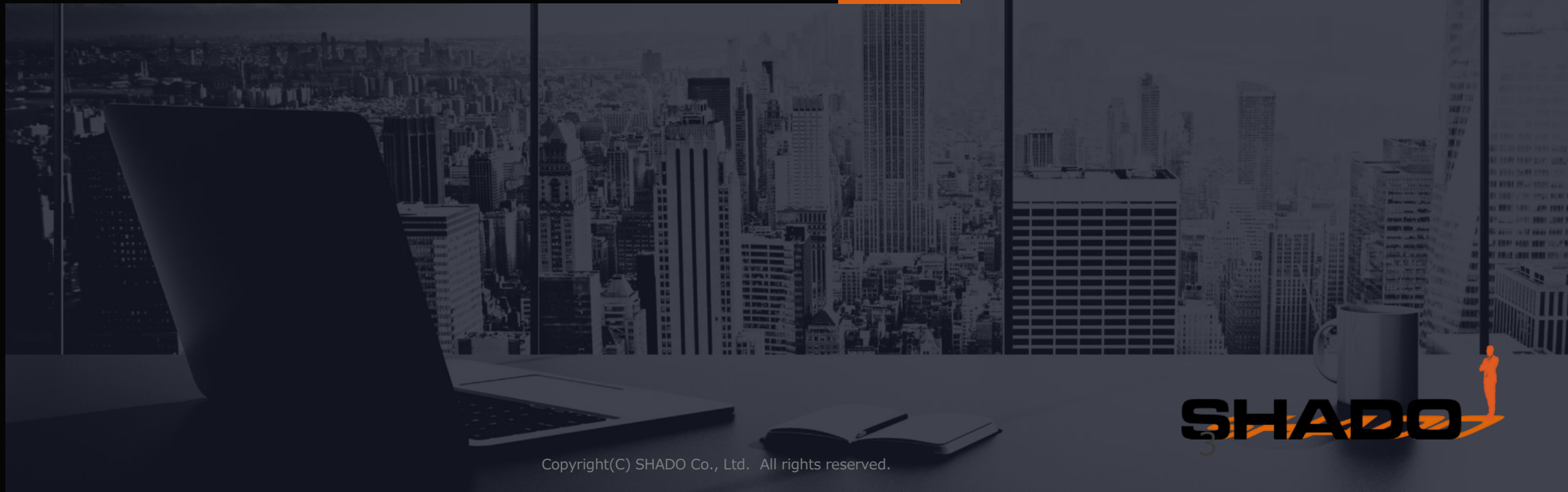
06

CSR

SHADOの出展・協賛

COMPANY OVERVIEW

会社概要



SHADO

株式会社SHADO

GENZ
ONE WEDGE
SHADO
VAMP UP
PORUTO
CATION
YURI GROUP

TEST FIRST
test Fondly test Sweetly
test Lovingly test Softly
test Gently

IT engineer dis
Syst em integrat
SES promotion
management Ind

所在地 本社 : 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-3-11
ヒューリック御茶ノ水ビル3F
TEL 03-5244-4792

旭川BASE : 〒070-0031 北海道旭川市1条通8丁目542-4
一条緑橋通ビル2F

大阪BASE : 〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町3丁目1-6
BizMiiX Yodoyabashi 504

宮崎BASE : 〒880-0806 宮崎県宮崎市広島1丁目18-13
宮崎第一生命ビルディング新館 7F

沖縄BASE : 〒901-0305 沖縄県糸満市西崎6丁目16-16
友寄ビル3F

事業内容 ソフトウェア第三者検証
品質コンサルティング
システム構築プロセス改善
システム開発
WEB制作・UX/UIデザイン
組織・人材コンサルティング
広告マーケティング
EC開発・運用サポート
(攻商人・宿守・蔵楽販売代理店)

取引銀行 みずほ銀行 神田支店
城南信用金庫 九段支店
住信SBIネット銀行 法人第一支店

設立日 2021年8月18日

決算月 8月

資本金 100万円

役員 代表取締役社長 岡田 篤彦
取締役 柄澤 太郎

従業員数 53名(2024年4月時点)

関連会社 株式会社GENZ
株式会社ONE WEDGE
株式会社ポルト
株式会社VAMPUP
株式会社優利グループ
株式会社CATION
株式会社ひとまち
株式会社グリーンウォーターズ

株式会社SHADO

GENZ
ONE WEDGE
SHADO
VAMP UP
PORUTO
CATION
YURI GROUP



認定資格適格 請求書発行事業者登録番号 T2011101096098

ISMS認証取得 ISO/IEC27001 MSA-IS-334

【認証範囲】

- ・ソフトウェア品質管理支援
- ・営業支援
- ・ソフトウェア開発

適用宣言書：A-07 1.0版(2019年04月15日)

【認証組織】

本社：東京都千代田区神田駿河台2-3-11
札幌支店：北海道札幌市中央区南1条西5丁目20番地
青森支店：青森県青森市長島2丁目25-3

〈ソフトウェア品質管理支援・営業支援〉

株式会社SHADO 本社：東京都千代田区神田駿河台2-3-11
株式会社SHADO 旭川BASE：北海道旭川市1条通8丁目542-4
株式会社SHADO 大阪BASE：大阪府大阪市中央区平野町3丁目1-6

〈ソフトウェア開発〉

株式会社ONE WEDGE：東京都千代田区神田駿河台2-3-11
株式会社CATION：東京都千代田区神田駿河台2-3-11

【規格】 JIS Q 27001:2014(ISO/IEC27001:2013)

【認証番号】 MSA-IS-334

【初回認証日】 2019年7月29日

【改訂日】 2023年6月28日

【再認証日】 2022年6月28日

【有効期限】 2025年7月28日

【審査登録機関】 株式会社マネジメントシステム評価センター



GROUP COMPANY

グループ会社

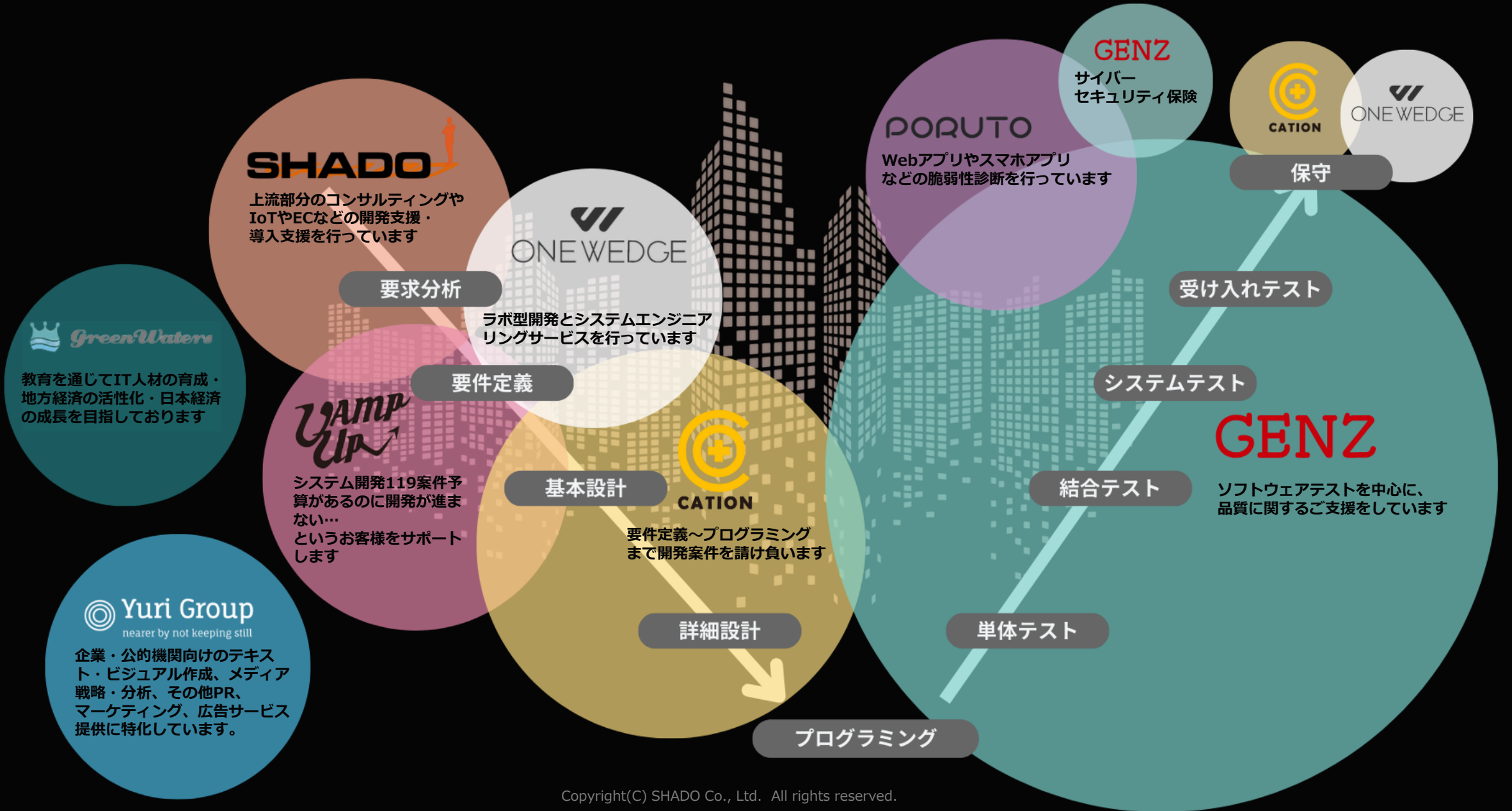


SHADO





グループ全体でIT関連総合商社構造



THREE CORE PILLARS

SHADOの三本柱



SHADO



SHADOの三本柱



QA Quality Assurance

品質基準作成、開発プロセス構築・改善、といった品質保証の枠組みをオーダーメイドで作ります。品質向上にはまず、物作りの枠組みから。開発プロセスが明確になれば、テストがやりやすくなり、品質の向上に寄与します。

マネジメントの基本、品質保証の基本といったベースラインを整えるための研修も行い、攻める品質保証を組み立てます。



QC Quality Control

品質計画、テスト計画、テスト設計、テスト項目書作成、テスト実施、テストマネジメント、テスト報告のテスト工程内部の一連の流れを整理し、請け負います。

テスト工程は、単体機能テスト、内部結合テスト、外部結合テスト、総合テスト、運用テストまで。

また、開発工程からのアプローチで、CI/CDのためにテストの組み立てを行います。

※テスト自動化と達成基準作りを含みます。



QT Quality Technology

テストや品質保証のコンサルを中心とした、ノウハウをご提供いたします。

また、各種管理ツールの導入補佐や、非機能要件のツールを使ったテスト（負荷テスト、脆弱性テスト）を行います。

※品質保証組織の立ち上げ支援なども含みます。

OUR SERVICE

5つの軸とサービス



SHADO



5つの軸とサービス



品質駆動型コンサルタント

IT現場を、ただ俯瞰的に見るのではなく、ある程度抽象化をしてモデリング・品質管理をスタートとし、ITの効率的な活用・品質向上を担うコンサルティングです。品質駆動型のマネージメントをすすめるためのコンサルティングです。



第三者検証

品質という単語からソフトウェアテストを連想しますが、品質の定義によっては、何をどのように検証するかが必要となります。作業を行うのではなく、何をやるべきかを第三者の目で提案いたします。



システム開発

AWSなどのクラウド上にシステムを構築いたします。また、クラウドへのシステム移行・運用のサポートもいたします。



仕様書のリバースエンジニアリング

SHADOでは、仕様書を品質駆動の考え方で、リバースエンジニアリングをすることで（品質観点で抜け漏れの指摘を行う）仕様書のレビューの支援を行います。普通にレビューするより、後工程の品質が上がります。



組織・マーケティング

品質駆動の考え方では、『組織も品質がある』と考えます。業務プロセスの【改善・採用・教育】は密接に関係し、専門性の高い分野となっております。弊社のコンサルタントが支援し、組織の立ち上げなどの経験からお客様と伴走させていただきます。教育プランの立案から講師の派遣まで、教育を品質駆動として提供します。

パッケージシステム

販売管理システム「攻商人」



あらゆる業種・業態の豊富なノウハウから生まれた販売管理パッケージシステムです。充実した業務機能の中から、お客様に必要な機能のみをご利用いただくことが可能です。中堅・中小企業様に最適なソリューションを、全国へご提供いたします。

ホテル・旅館フロントシステム「宿守」



ホテル・旅館システムの子本機能(予約・フロント・管理/統計資料)を見直し、使い勝手と低コストにこだわって開発された「宿目線」のクラウド型ホテル・旅館フロントシステムです。

クラウド型WMS「蔵楽」



3PL事業者様の実運用を徹底分析。本当に必要な機能のみを実装したWMSです。

IoTサービス

画像解析システム 『写動』

SHADOは、画像処理とモーションディテクションを応用した新しいIoTをご提案。

IoT導入への壁をなくし、業務への不快・不便を解消し効率化のサポートを行っています。



モーションディテクション運用例



地すべり



水位計測



侵入検知



水深計測



酪農



農業



XXX

検証屋家業

IT業界以外の人にも聞いてほしいプロフェッショナル現実論

岡田 篤彦 (著)
出版社：幻冬舎



検証屋 家業

岡田篤彦
SHADO ATSUSHIKO

IT業界以外の人にも
聞いてほしい
プロフェッショナル現実論

社内でのコミュニケーションの仕方、顧客満足度向上のポイント、
人間力を高めるために必要なエッセンスなど。

ソフトウェア検証事業を展開する

株式会社SHADOの代表取締役がわかりやすく解説。

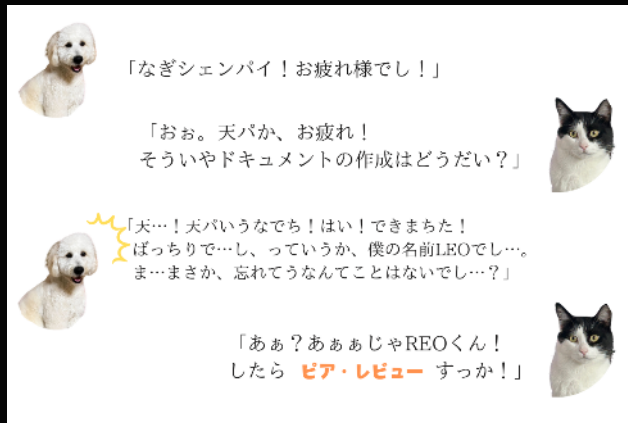
技術や知識、体験だけでは
うまくいかない!

幻冬舎  株式会社
定価1650円0円税1500円+税10%

検証どうでしょう

入社1年目の検証犬「LEO」と指導係の先輩猫「なぎ」が、ドキュメント作成の時に心がけたい”5つの奥義”をコントリックに面白おかしく紹介していくブログ連載です。

※最終話では、読者の皆様への感謝として、「ドキュメント作成セルフチェックリスト」をダウンロード特典としてご用意しております。



ブログ内の一コマ

チェック項目	詳細	得意種	経験	対応
1. 作成目的を確認する	作成目的を確認し、作成するドキュメントの種類を確認する。作成目的を確認することで、作成するドキュメントの種類を確認し、作成するドキュメントの種類を確認する。			
2. 作成するドキュメントの種類を確認する	作成するドキュメントの種類を確認し、作成するドキュメントの種類を確認する。作成するドキュメントの種類を確認することで、作成するドキュメントの種類を確認し、作成するドキュメントの種類を確認する。			
3. 作成するドキュメントの作成方法を確認する	作成するドキュメントの作成方法を確認し、作成するドキュメントの作成方法を確認する。作成するドキュメントの作成方法を確認することで、作成するドキュメントの作成方法を確認し、作成するドキュメントの作成方法を確認する。			
4. 作成するドキュメントの作成場所を確認する	作成するドキュメントの作成場所を確認し、作成するドキュメントの作成場所を確認する。作成するドキュメントの作成場所を確認することで、作成するドキュメントの作成場所を確認し、作成するドキュメントの作成場所を確認する。			
5. 作成するドキュメントの作成時間を確認する	作成するドキュメントの作成時間を確認し、作成するドキュメントの作成時間を確認する。作成するドキュメントの作成時間を確認することで、作成するドキュメントの作成時間を確認し、作成するドキュメントの作成時間を確認する。			
6. 作成するドキュメントの作成担当者を確認する	作成するドキュメントの作成担当者を確認し、作成するドキュメントの作成担当者を確認する。作成するドキュメントの作成担当者を確認することで、作成するドキュメントの作成担当者を確認し、作成するドキュメントの作成担当者を確認する。			
7. 作成するドキュメントの作成内容を確認する	作成するドキュメントの作成内容を確認し、作成するドキュメントの作成内容を確認する。作成するドキュメントの作成内容を確認することで、作成するドキュメントの作成内容を確認し、作成するドキュメントの作成内容を確認する。			
8. 作成するドキュメントの作成形式を確認する	作成するドキュメントの作成形式を確認し、作成するドキュメントの作成形式を確認する。作成するドキュメントの作成形式を確認することで、作成するドキュメントの作成形式を確認し、作成するドキュメントの作成形式を確認する。			
9. 作成するドキュメントの作成ファイル名を確認する	作成するドキュメントの作成ファイル名を確認し、作成するドキュメントの作成ファイル名を確認する。作成するドキュメントの作成ファイル名を確認することで、作成するドキュメントの作成ファイル名を確認し、作成するドキュメントの作成ファイル名を確認する。			
10. 作成するドキュメントの作成場所を確認する	作成するドキュメントの作成場所を確認し、作成するドキュメントの作成場所を確認する。作成するドキュメントの作成場所を確認することで、作成するドキュメントの作成場所を確認し、作成するドキュメントの作成場所を確認する。			

ドキュメント作成セルフチェックリスト



工程・言語・プラットフォーム

【対応工程】	【開発言語/FW】（製造*）	【特定ビジネスのオープンソース/プラットフォーム】
システム要求定義	開発言語	販売在庫管理パッケージ 攻商人
システム要件定義	<ul style="list-style-type: none"> ・ PHP ・ JavaScript ・ C# 	WMS 蔵楽
システム方式設計	<ul style="list-style-type: none"> ・ Java ・ Python 	宿泊受付システム 宿守
<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部（基本）設計 	DB	アルバイトマッチングシステム
内部（詳細）設計	<ul style="list-style-type: none"> ・ MySQL ・ SQLserver 	ECサイト
製造	<ul style="list-style-type: none"> ・ MariaDB ・ Oracle 	EC周辺連携
テスト	フレームワーク	AWS
<ul style="list-style-type: none"> ・ 単体テスト ・ 結合テスト ・ 総合テスト 	PHP系	<ul style="list-style-type: none"> Web/DB/API/バッチ/仮想化/ファイル/キャッシュ/冗長化/オートスケール/セキュリティネットワーク/自動化
<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・ Laravel ・ CakePHP ・ CodeIgniter 	上記、各種サービス分割でのブロック化とその運営
移行計画	Java系	
移行実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ Spring 	
保守・運用計画	JS系	
保守・運用	<ul style="list-style-type: none"> ・ React (React Native) ・ jQuery ・ AngularJS ・ Vue.js ・ Bootstrap 	
	C#系	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ASP.net 	





テスト全般

【テスト】

テスト工程全般

単体・結合・総合・運用・受け入れテストのサポートなど・品質計画からテスト計画・テスト項目書の作成・実施・報告

コンサルティング

①品質保証全般

②マネージメントの教育

③PM・PMO

④プロセス改善（見積もり・要求定義・要件定義・方式設計・概要設計・詳細設計・製造・単体結合総合テスト・運用テスト（運用プロセスの構築含む）・終結）

⑤ウォーターフォール開発標準の作成（プロセス改善と同様のプロセス）

⑥アジャイル開発標準の作成（開発手法の決定（アジャイルか、ウォーターフォールか）→フルアジャイル・ハイブリットアジャイル（一部ウォーターフォール）→スプリント（プランニング・設計・製造・テストレトロスペクティブ）→終結）

⑦ドキュメントの品質アップサポート

⑧非機能要件テスト

セキュリティ

- ・Webアプリケーション診断
- ・ネットワーク診断
- ・スマートフォンネイティブアプリケーション診断
- ・ソースコード診断

⑨性能テスト

HTTPリクエストベース（jmeterによる）Webアクセス性能テスト

AutoScale挙動テスト

WebSocket化された通信箇所の大量負荷性能テスト

バッチ性能テスト

APMツール導入





対象システム



【SaaSサービス】

- ・販売在庫管理パッケージ 攻商人
- ・WMS 蔵楽
- ・宿泊受付システム 宿守
- ・アルバイトマッチングシステム

【業務基幹スクラッチ開発】

- ・販売管理
- ・在庫管理
- ・物件管理
- ・倉庫管理
- ・請求管理
- ・調達管理

【POSシステム全般（従来型POS/スマートPOS）】

- ・POS端末
- ・POS周辺端末
- ・POSクラウド管理

【テーブルトップオーダー】

- ・端末開発
- ・クラウド管理開発

【ECサイト】

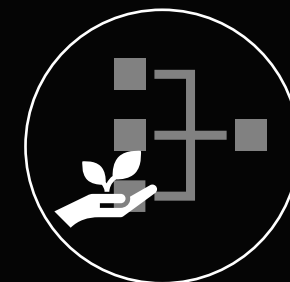
- ・EC周辺連携
- ・EC開発（パッケージ・ECCUBE等のカスタマイズ）

【Wordpressベース】

- ・コスメ販売促進コンテンツサイト

【大手衛星放送会社向け】

- ・大規模動画コンテンツ管理システム



CASE

事例紹介



SHADO

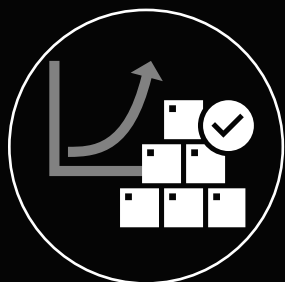









事例 CASE 1

【品質改善】金融系SaaSアプリケーション提供ベンダー様 法人向けプロダクト向け 品質管理施策の立案
品質管理の『基準の策定』や『仕組みの構築』から検証工程を推進することで、貴社の長期的に安定したサービス提供をご支援致します。

PROJECT INTRODUCTION

品質改善支援 QUALITY ENGINEERING



 プロジェクト概要 ミッション	<p>複数プロダクトによるサービスを提供するSaaSベンダー様の品質管理支援 複数のプロダクトのスピード感のあるリリースを求められる環境にマッチした</p> <ul style="list-style-type: none"> 品質管理の仕組化 検証体制の構築と実施
 対象サービス	WEBアプリケーション（フロント/バックエンド）
 課題	<ul style="list-style-type: none"> 品質管理のルール（方針）が存在しておらず、テストに対するアプローチが属人化し、プロダクトごとの検証レベルに差がある 開発→テストへの明確なクリテリアが存在していないため検証内容にバラツキがあり、品質が安定しない。
 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 検証ルール策定 <ul style="list-style-type: none"> 部署内でのQA・QCルールの草案作成と定着化を推進 検証工程進行基準策定 <ul style="list-style-type: none"> 要件定義からリリースまでのフローを明確化し、品質への関所（QualityGate）を設置 開発とテストの工程におけるロックダウンファクターの設定 弊社による全プロダクトのテスト工程巻取り <ul style="list-style-type: none"> 検証実行と検証結果管理の仕組化による品質管理品質の向上
 期間	6ヶ月～（継続中）
 体制	4名（Grp Ldr 1 / Mem 3）
 効果	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトをまたいだ品質管理基準の完成 検証ルールが明確化されたことによる検証レベルの向上 検証工程をすべて弊社にて巻き取ったことによる、開発チームの開発稼働時間の増大



事例 CASE 2

【システム検証】オンライン診察システム開発ベンダー様 テスト設計・実施対応








コロナ対策としてのオンライン診察システムの構築に際し、スピード感と品質の両立を目指した取り組みを実施

PROJECT INTRODUCTION

システム検証

TEST EXECUTION



 プロジェクト概要 ミッション	<p>新型コロナウイルスへの対策の一環として、感染者との直接的な接触を避けつつ病院の先生と患者様のコミュニケーションを確保するためのオンライン診察システムを急遽開発されたベンダー様にとって、スピード優先のスケジュールを取ったが故に発生してしまった様々な品質課題に対してどのように品質向上を行えるかのご提案とその実現</p>
 対象サービス	<p>スマートフォンアプリ / タブレット端末 / WEBアプリケーション</p>
 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・市場の状況に合わせるためにスピード優先の開発をしたことによりドキュメントや開発時の製造工程が不明瞭となってしまった ・上記に伴い不具合が多発し、品質が低下していた
 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・最低限のドキュメント作成のご支援・・・開発時に本来残しておくべきだった資料を実際のシステムを参照しながら弊社にて作成を支援（画面一覧、画面遷移図、機能一覧など） ・テスト観点表の作成・・・品質を高めるためにどのようなテストを実施するべきかをまとめたテスト観点表を作成 ・テスト実施・・・作成したテスト観点に基づき、テスト実施を実行し不具合検出と報告を実施 ・不具合分析・・・テストで検出した不具合について、傾向やどの機能や画面での検出が多かったかの洗い出し分析
 期間	<p>2ヶ月</p>
 体制	<p>4名（検証リーダー 1 / Mem 3）</p>
 効果	<ul style="list-style-type: none"> ・不足していたドキュメントの作成支援により、開発側での対応が明瞭化 ・テスト観点の作成により今後の改修時その観点を流用することで同様の不具合の対応漏れを防止 ・テスト実施により内包していた不具合の削減 ・不具合分析を行ったことで、初期開発時に弱かった画面／機能への開発へのリソース調整の指標とすることが可能となった



事例 CASE 3

【システム検証】 スマホゲームライブ配信サービス提供ベンダー様 アジャイル開発検証対応








スピード感のあるBtoCサービスへマッチした柔軟な体制構築 & 検証を行います。業務システムにはない、ゲームやwebのポイントを抑えた検証を実施します。

PROJECT INTRODUCTION

システム検証

TEST EXECUTION



 プロジェクト概要 ミッション	<p>『ゲーム配信スマホアプリ』の機能追加・不具合改修後のシステム検証プロジェクト 同業他社との差別化とオリジナリティを追求するにあたり、スピード感のあるリリースが必要とされるなか、「早く」「確実に」「高品質」なサービス提供の実現に向け、検証専用チームの構築による品質の向上と、開発チームの効率化を実現する</p>
 対象サービス	<p>スマートフォンアプリ/WEBアプリケーション</p>
 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・アジャイル開発により、必要となるドキュメントが十分に存在せず、開発・検証ともに後から参画する人員の仕様把握が困難 ・開発リソースの入れ替えが激しく、現場からの仕様把握も難しい状況 ・ゲーム検証における検証の基準が決められておらず、品質が安定していない
 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・QAチームの組成 ・仕様の明確化・・・開発チームへのヒアリングと仕様書へのアウトプットの実施 ・検証基準/方式の明確化・・・検証工程定義、工程別検証観点、ルール、検証手法の定義 ・検証シナリオ、項目作成・・・検証工程の方式にそった検証シナリオ/項目の抽出 ・仕様問い合わせ窓口の実現・・・仕様の不明点があった際の問い合わせ受付先の構築
 期間	<p>48ヶ月～（継続中）</p>
 体制	<p>40名（検証PM 1 / Grp Ldr 2 / Grp SubLdr 6 / Mem 31）</p>
 効果	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書のアウトプットによる開発効率、検証品質の向上 ・仕様問い合わせ窓口対応による、属人対応からの脱却 ・一定のゲーム検証基準の策定による、開発工程を含めた検証基準の構築 ・スプリントあたりの不具合検出件数増（6倍）によるリリースサービス品質の向上



事例 CASE 4

【システム検証】医療・薬剤系サービス提供クライアント様 服薬管理システム検証








検証工程の抱えるピンポイントな課題について個別に検証方針の策定～実行まで対応致します。課題箇所の仕組化により検証品質の向上をご支援致します。

PROJECT INTRODUCTION

システム検証

TEST EXECUTION



 プロジェクト概要 ミッション	<p>製薬会社様向け 服薬管理システムの検証プロジェクト 数年前にリリースされ拡張を重ねたシステムを維持開発しているが、過去の開発ベンダー入れ替えにより仕様や設計が不明となり、フィールド障害が多発している状況。機能追加を止めずに品質を担保すべく、検証工程の強化を実現したい</p>
 対象サービス	<p>スマートフォンアプリ / WEBアプリケーション / API</p>
 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ベースとなるシステムのドキュメントや開発者が不在のため、仕様や設計が不明 ・機能追加や改修の度にフィールド障害が発生してしまう
 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・リグレーションテストの強化 <ul style="list-style-type: none"> ・機能追加ごとに対象となるリグレーションテストのテストの設計と実施の徹底 ・仕様/設計へのアウトプット <ul style="list-style-type: none"> ・動作から抽出可能な内容についての資料化 ・バリデーションルールやエラー処理チェックルールを整理し、システム全体仕様としてルール化 ・機能改修の上流工程にQAとして参加
 期間	<p>24ヶ月～（継続中）</p>
 体制	<p>2名（Grp Ldr 1 / Mem 1 ※案件発生都度で規模に応じて追加アサイン対応）</p>
 効果	<ul style="list-style-type: none"> ・リグレーションテストの運用によりリリース後不具合発生数を大幅に削減（対応前平均7.8件 → 対応後平均1.4件） ・仕様の統一化による一定のシステム品質基準（機能実現基準）が構築された <ul style="list-style-type: none"> ・システムの使用感が大幅に改善 ・開発ベンダー及びクライアントの仕様検討の効率化



事例 CASE 5

【システム検証】大手通信会社様 GPSBot位置情報共有サービス 機能テスト及び脆弱性診断対応








様々なデバイスやバージョンを取り揃え、発売されているデバイスのすべての条件で検証を実施することが可能です。

PROJECT INTRODUCTION

システム検証

TEST EXECUTION



 プロジェクト概要 ミッション	<p>大手通信会社様 GPS & 4G通信網を用いた位置情報測定IoTデバイスの機能テスト及び脆弱性診断の実施 開発遅延により当初よりも短い期間での検証完了がMUST</p>
 対象サービス	<p>スマートフォンアプリ / WEBアプリケーション (フロント / バックエンド) / API (脆弱性診断)</p>
 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・リリース日が確定しているなか、開発遅延によりプロジェクト全体を巻きで対応する必要がある ・開発要件として機能テストの対象端末機種やOS等の種別が非常に多く準備が困難 ・すべての対象端末で機能動作と脆弱性診断を完了させる実行計画と体制の構築が必要
 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・検証チームの構築・・・当初予定のリソース計画を変更し、リソースの追加と検証対象のグループ分割をすることで納期短縮を実現 ・検証対象端末の準備・・・すべての検証対象端末とバージョンを取り揃え、円滑な検証実行が可能な環境を構築 ・プロジェクト計画・・・期間を短縮しつつも品質を担保可能なWBSを構築し、最善のプロジェクト進行を実現 ・検証項目の最適化・・・試験実施優先をランク分けし、優先側から実施するよう調整
 期間	<p>3ヶ月 → 2ヶ月</p>
 体制	<p>6名 ~ 10名 (検証PM 1 / Grp Ldr 1 / Mem 3~7 / security 1)</p>
 効果	<ul style="list-style-type: none"> ・当初想定していたテスト日程から1/2に期間を短縮 ・予定していたリリース予定までに実施必須となっていたすべてのテストを実施完了

事例 CASE 6








【システム検証】ECサービス開発ベンダー様 取引関連APIテスト対応

システム検証は是非ご相談ください。小規模のものから大規模なものまで、検証計画立案～サービスリリースまで高品質の実現に向けた誠実な支援をお約束します。

PROJECT INTRODUCTION

システム検証 TEST EXECUTION



 プロジェクト概要 ミッション	ECサービスの機能拡張におけるAPIの正常性の検証
 対象サービス	API
 課題	<ul style="list-style-type: none">・大量に開発したAPIを検証するリソースが不足している・開発ベンダーによる検証ではなく、第3者による検証で品質を担保したい
 実施内容	<ul style="list-style-type: none">・検証計画立案<ul style="list-style-type: none">・検証目的・方針・検証の実施範囲・検証環境とアプローチ・体制とスケジュール・検証設計・・・検証観点/各種工程 検証項目・計画に基づいたテストの実施対応と不具合報告
 期間	1.5ヶ月
 体制	3名 (Grp Ldrq 1 / Mem 2)
 効果	<ul style="list-style-type: none">・すべてのAPIにおける、結合、総合、パフォーマンスの検証の完了・本プロジェクトの納品物（検証方針、検証観点、実行計画、検証項目、結果報告）による今後の検証基準の構築



事例 CASE 7

【システム検証】旅行会社様 観光スポット検索サイト








WEBページ制作やWEBデザインのチェックに関しても検証の一環として小回りが聞く形でのご提案・ご対応が可能です

PROJECT INTRODUCTION

システム検証

TEST EXECUTION



 プロジェクト概要 ミッション	新規観光スポット検索サイト数百ページに対してのリンクチェックや検索結果、複数環境（デバイス）での表示確認確認を短納期で対応してほしい
 対象サービス	WEBページ
 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・大量に制作したWEBページに対してのチェックを短納期で行いたい ・リンクについては内部リンク、外部リンク両方の単純なリンク切れの発生を阻止したい ・複数環境での表示チェックを実現したい
 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・WEBページチェック対応・・・UI/UXチェック、誤字脱字などテキストチェック、静的画像の欠け、ダミーテキストの残置チェック ・リンク切れチェック・・・WEBページ内のリンク切れチェック ・マルチデバイスチェック・・・PCブラウザ（IE・EDGE・Firefox・Chrome・Safariなど） iOS/Androidブラウザでの表示チェック ・Metaタグの設定確認・・・規定通りにmetaタグが設定されているかのチェック
 期間	1.5週間
 体制	5名（Leader 1 / Mem 4）
 効果	<ul style="list-style-type: none"> ・期間内での全ページチェックと不具合の検出（約60件） ・致命的なリンク切れや特定デバイスのみで発生する表示/レイアウトの課題をリリース前に検出し報告 ・制作側が制作に専念できたことによる作業タスク負荷の軽減



事例 CASE 8

【ツール開発／環境構築】大手金融系企業様 テスト自動化ツール開発とマニュアル作成








検証工程の効率化やコスト削減の実現、また、サービスリリース後の人的ミスの防止等を目指したツールの開発や環境構築についてもお支援致します。

PROJECT INTRODUCTION

ツール開発/環境構築

TEST WITH TO OLS



 プロジェクト概要 ミッション	<p>大手金融系企業様 WEBサービスに対するリグレッションテストを目的としたテスト自動化ツールの開発&導入プロジェクト</p> <p>常にバージョンアップされるwebサービスに対し発生する、検証コストの増大やリリーススピードの鈍化を防止すべく、リグレッションテスト工程の効率化を実現する</p>
 対象サービス	<p>WEBアプリケーション (フロント / バックエンド)</p>
 課題	<ul style="list-style-type: none"> ・すべてが人力のため、コストが大幅に掛かっている認識 → 自動化できるところもあるのではないか？ ・テストシナリオのメンテナンスができておらず、新たに開発した箇所がリグレッション観点では不足している ・テスト結果のログ(スクリーンショットや実行ログの確認)を人力で確認するため抜け漏れが発生し、障害発生につながってしまっている
 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・テスト自動化シナリオ策定・・・リリース後に軽微なアップデートや機能追加があった際に実行するテスト自動化スクリプトを構築 ・自動化ツールの選定 ・自動化スクリプトの構築・・・ヒューマンエラーの防止 ・環境構築手順書／導入支援手順書の作成・・・自動化ツールの導入と運用フローの作成、次期機能追加以降の対応
 期間	<p>3ヶ月</p>
 体制	<p>2名 (検証PM 1 / Engineer 1)</p>
 効果	<ul style="list-style-type: none"> ・テスト実行の時間が削減され、かつ、実行時間が夜間・休日でも可能になり、コスト&業務効率ともに大きく改善。 ・自動化によるコスト削減効果 →導入前：2名×3日(48h) / 導入後：1名×1日(8h) ※ツール実行(前日夜間に実行)+テストログ確認



事例 CASE 9








【脆弱性診断】新規開発SaaS型ECサイト構築に伴う脆弱性診断対応

企業様ごとに決められた必要な診断レベルに合わせた脆弱性診断の実施が可能です。

PROJECT INTRODUCTION

脆弱性診断 VULNERABILITY ASSESSMENT



 プロジェクト概要 ミッション	<p>新規開発のSaaS型ECサイト構築後の脆弱性診断プロジェクト WEBAPI、スマートフォンアプリ（ネイティブアプリ）プラットフォームのすべての診断の実施</p>
 対象サービス	<p>WEBアプリケーション（WEBAPI / ネイティブアプリケーション（iOS・Android）</p>
 課題	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトの定義として、脆弱性診断の実施基準が定められていない
 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 脆弱性診断の診断範囲と方針策定 <ul style="list-style-type: none"> 開発サイドでの確定が難しい診断範囲と診断方針を計画段階から作成、立案 診断のためのクローリング作業 <ul style="list-style-type: none"> 脆弱性診断の対応がスムーズに行えるよう、事前診断対応を実施 診断本番対応時に作業が止まる箇所や必要データの不足がないかをチェック 脆弱性診断作業 <ul style="list-style-type: none"> 決められた範囲に対して手動スキャンとツールスキャンを実施 診断結果を報告書にまとめ納品
 期間	<p>1ヶ月</p>
 体制	<p>2名</p>
 効果	<ul style="list-style-type: none"> リリース要件で規定されている脆弱性診断対応によるリリース判定での即時承認獲得 次回のための脆弱性診断対応時のノウハウを開発チームへ提供 セキュリティリスクの有無確認と潰しこみによるリスク回避の実現

CSR

SHADOの出展・協賛



SHADO



出展・協賛

弊社では、以下の企業様・イベントに協賛しております

- ・ TORNADO 2023
- ・ ヴォレアス北海道 2023-24 V.LEAGUE
- ・ U-16旭川プログラミングコンテスト
- ・ U-16プログラミングコンテスト北海道大会
- ・ 映画「7WAYS」
- ・ 舞台「あこのありが豆腐」
- ・ 旭川レク・ボッチャ選手権大会
- ・ 怪獣プロレス



旭川レク・ボッチャ選手権大会に掲載した広告



出展・協賛



SHADO 第三者検証による 検証プロセス評価サービス

プロジェクトの検証プロセスを客観的に評価し、その妥当性を判断するために第三者による検証を試してみませんか？

検証プロセス評価サービスのメリット

1. 客観的かつ徹底的な評価が可能
ソフトウェア開発プロセスの改善モデルとアセスメント手法であるCMMIがベース
2. 検証プロセス全体の成熟度評価が可能
3. 計画・管理・実行の各プロセスへの定量的な評価が可能
4. 各プロセスを構成するアクティビティの組み・探みの見える化が可能
コミュニケーション計画などのこれまででは定量化が難しかったアクティビティも定量的に評価できる
5. 改善活動後の効果測定が可能
タスクレベルでの詳細な定量化により、改善前・後の比較がしやすい

検証プロセス評価の流れ

1. ヒアリング
2. 各プロセスの評価
3. 全プロセス評価
4. アセスメント
5. 各プロセスの検証
6. アセスメント
7. レポート

現状を把握し 次のアクションへ！

SHADO 画像解析で 業務革命

画像解析システムSHADOとは

SHADOは、画像処理とモーションディテクションを応用した新しいIoTで設置。IoT導入への壁をなくし、業務への不具合を解消し効率化のサポートを行っています。

SHADO導入で見込める効果

- 作業効率の向上
カメラ映像から検出された物体の位置・形状・動きをリアルタイムで検出・認識し、業務の自動化を実現
- 安全管理の向上
作業現場での危険な動作や危険な状態を検出し、警告を発信
- 生産性の向上
作業現場での作業効率を向上させ、生産性を向上
- コスト削減
作業現場での作業効率を向上させ、コスト削減を実現

モーションディテクション運用例

- 作業現場での危険な動作の検出
- 作業現場での危険な状態の検出
- 作業現場での作業効率の向上
- 作業現場でのコスト削減

すでに活用されている現場もあり応用範囲は広く、アイデア次第です。お気軽にお問合せください。

攻商人 KOUSHOUNIN 販売管理システム

販売管理システム「攻商人」は、必要な機能をコンパクトにまとめたパッケージシステムです。充実した業務機能の中からの必要な機能をご利用いただけます。ご要望により、カスタマイズも承ります。

攻商人のメリット

- 1. 日商入賞 2023
- 2. 総務省 認定済み
- 3. インディーズ 認定済み

攻商人の機能

- 1. 見積
- 2. 受注
- 3. 出荷・完了
- 4. 請求・売掛
- 5. 在庫
- 6. 入金・仕入
- 7. 納品・買掛

攻商人の導入環境

- 1. 1000名以上の従業員
- 2. 1000以上の売上
- 3. 100以上の店舗
- 4. 100以上の顧客
- 5. 100以上の取引先
- 6. 100以上の取引先
- 7. 100以上の取引先

攻商人の導入メリット

- 1. 業務効率化
- 2. コスト削減
- 3. 生産性向上
- 4. 安全管理
- 5. 作業効率
- 6. コスト削減

user acceptance testing

お客様の受入テストが終わらず 検収が上がらなくてお困りではないですか？

お客様に受入テストを依頼したが終わらない 検収を上げられない、リリースができない 誰に相談したらいい？

そのお悩みプロが解決します

※弊社がベンダ様に代わり直接お客様をサポートいたします。

弊社の受入テストはここが安心

load testing

アクセス集中で、今夜も眠れない。。。。

人気アーティストのチケット 販売でアクセス 1時間40万PV!!

集中アクセスで入られず サイトがダウン 対応に追われてませんか？

そのお悩みプロが解決します

性能テスト(負荷テスト)の目的

システムの処理能力(スループット)に着目し、一定の時間当たりどれくらいの処理ができるのか また、ピーク時の処理量など数値的指標を確認するテストです

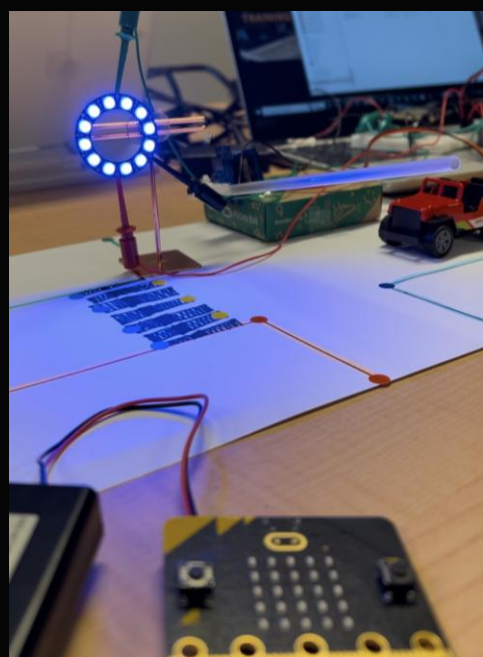
負荷テストの基本的な流れ

1. 負荷テスト計画
2. 負荷テスト設計
3. 負荷テスト実行
4. 負荷テスト結果
5. アセスメント
6. アセスメント
7. アセスメント



出展・協賛


ひとまちアカデミー プログラミング教室



個性は
チカラになる


ひとまち アカデミー

HITOMACHI
ACADEMY



旭川ひとまちアカデミーは
プログラミング学習を中心にした
大人も子供も学べる
コミュニティベースの
新スタイルスクールです。

実績ある
講師陣で
ワンランク上を
目指そう!





出展・協賛

第13回 U-16旭川プログラミングコンテスト
第10回 U-16プログラミングコンテスト北海道大会



今年の全道大会は
函館開催!
詳しくは公式ホームページへ!

**第10回 U-16
プログラミング
コンテスト**
北海道大会

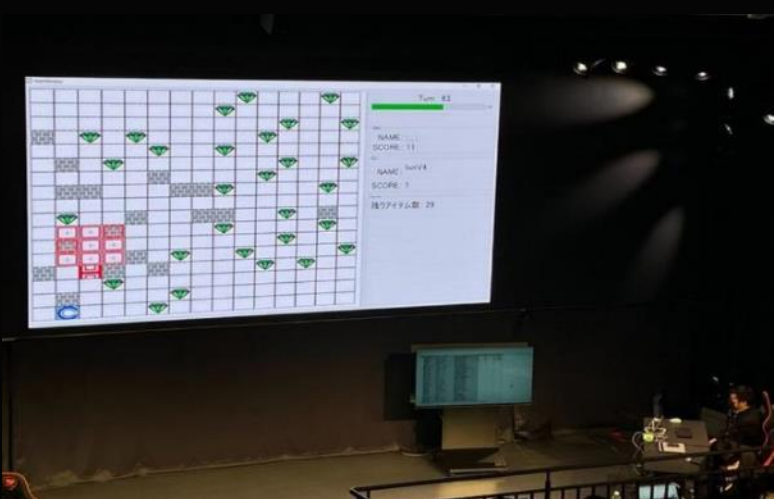
協賛企業:

- OEC (株式会社OEC)
- ACRO CRANE (株式会社アクロレイン)
- OMJ (株式会社OMJ)
- メテック (株式会社メテック)
- SEC (株式会社エスイーシー)
- INTELLIGENT WAVE INC. (株式会社インテリジェントウェイブ)
- SHADO (株式会社SHADO)
- アルティスタ (株式会社アルティスタ)
- mutenet (株式会社mutenet)
- WISE (株式会社ワイズ)

品質駆動で、あなたのITの悩みを解決

ABOUT US

SHADO OFFERS SUPPORT FOR RESOLVING ISSUES AS LIKE A SHADOW FOR OUR CUSTOMERS



第13回 U-16 旭川プログラミングコンテスト
旭川プログラミングコンテスト
RSRHTKQWA
Programming Contest

2023.11.03 (FRI)
実施部門 / 競技: 作品: IoT 会場 / 旭川 ICT パーク

あなたのために、
あなたの品質を考える会社へ

THANK YOU !!
SHADO

